

津軽びいどろ 新シリーズ『雪うつし』第一弾 1月30日(金)より順次発売

～“津軽の七つの雪”が持つ表情を映したハンドメイドガラス～



ガラス食器の製造販売を行う石塚硝子株式会社の連結子会社、北洋硝子株式会社(本社:青森県青森市、代表取締役社長:壁屋 知則)が手がける青森県伝統工芸品「津軽びいどろ」は、新シリーズ「雪うつし」第一弾として全3品を、2026年1月30日(金)より実店舗、2月6日(金)より公式オンラインショップにて、オフィシャルショップ限定で発売いたします。

きらきらと舞い、しんしんと降り積もり、刻一刻と表情を変え、時に厳しくもある津軽の『雪』。
その冷たくも儂い美しさを、ガラスに映しました。

「雪うつし」は、津軽地方に降り積もる雪の質感の違いや、光を含んだ一瞬のきらめき、重なり合う雪の層が生み出す静かな気配をガラスで表現した新シリーズです。津軽地方には、暮らしの中で語り継がれてきた「津軽の七つの雪」と呼ばれる七種の雪があり、粒立ちや質感、積もり方の違いによって、それぞれ異なる表情を見せる所とされています。本シリーズはその考え方方に着想を得て誕生しました。第一弾として発売される3品には、「つぶ雪」「ざらめ雪」「こな雪」と名づけ、それぞれ異なる雪の表情をガラスの質感として映し取っています。

【開発への想い】

本シリーズは、オフィシャルショップの販売スタッフたちが、日々お客様と接する中で寄せられた声をもとに、デザイナーと意見を重ねながら開発されました。開発者のひとりは、弘前市で冬を過ごした経験を持ち、「厳しい寒さの中にある雪の美しさや、真っ白な景色に包まれた記憶が自然と思い起こされるような器をつくりたかった」と語ります。土地で暮らしたからこそ感じた、雪の静けさと存在感が、ものづくりの軸となりました。

【意匠と技】

従来の津軽びいどろが持つ多彩な色づかいとは一線を画し、本シリーズでは白を基調とした透明感のある色合いを採用。控えめに配した金箔のあしらいや、絶妙な粒の残し方、淡く陰影の奥に宿る紫のニュアンスなど、職人の高度な技術によって、雪が重なり合うことで生まれる奥行きと静かな陰影を表現しています。積もった雪がつくる澄んだ空気感や、冬の静寂をやさしく感じさせる想いが込められたシリーズです。現在、次なる展開も構想されています。



雪の粒を感じる、立体感のある盃



口元の金箔が、上品な華やかさを添えます



手ざわりで楽しむ、粒感ガラスの一輪挿し

【商品概要】

画像			
雪うつし			
商品名			
品名	つぶ雪 盃	ざらめ雪 一輪挿し	こな雪 グラス
販売価格(税込)	13,200円	3,850円	2,750円
サイズ	最大60 口径55 高さ70(mm) 容量65(ml)	最大70 高さ65(mm)	最大92 口径92 高さ115(mm) 容量305(ml)

※ガラス職人が一つ一つ手作りするため、サイズ・色柄・重量等に多少のバラつきがございます。

【販売場所】

北洋硝子直営店「青森直営ショップ」 TEL:017-782-5183
津軽びいどろ東京ミッドタウン八重洲店 TEL:03-6225-2955

津軽びいどろオンラインショップ

<https://tsugaruvidro-online.com/blogs/news/yukiutsushi>

楽天「ガラスshop ADERIA」

<https://item.rakuten.co.jp/shopishizuka/c/0000000873/>

Yahoo!「アデリア ヤフーショッピング店」

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/aderia-tyokuei>

<本リースに関するお問合せ>

アデリア株式会社 営業本部
広報担当:マーケティング部ブランド推進グループ広報チーム 川島
TEL:0587-37-2064 Mail: kawashima-k@ishizuka.co.jp

津 軽
びいどろ
<https://tsugaruvidro.jp>



津 軽 Instagram
<https://www.instagram.com/tsugaruvidro/>



津 軽 オンラインショップ
<https://tsugaruvidro-online.com/>

